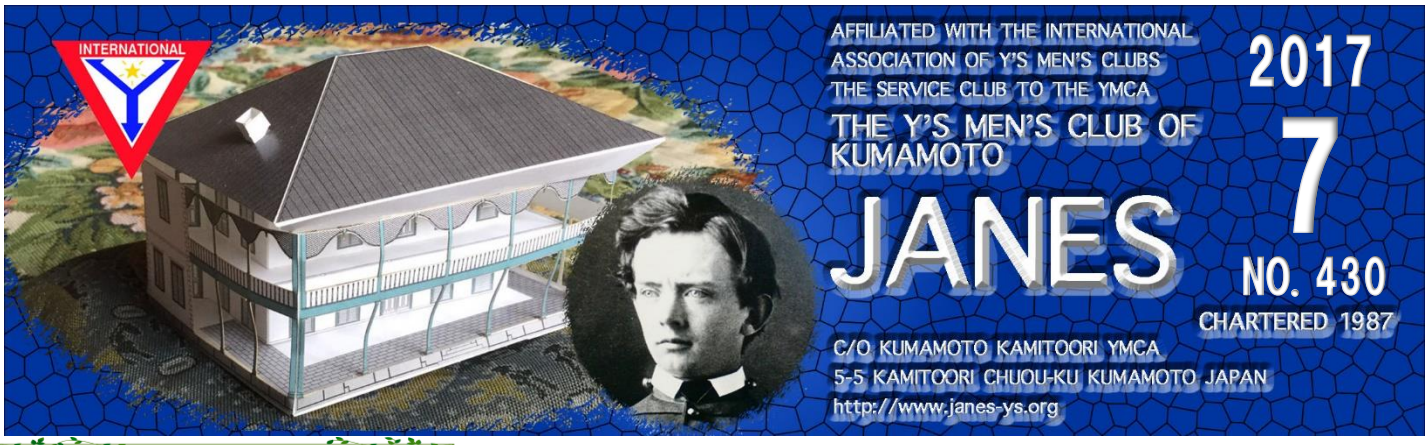


～L.L.ジェーンズとジェーンズ邸～

L.L.ジェーンズは、熊本バンドをはじめ多くの優秀な若者を世に送り出しました。ジェーンズワイズメンズクラブは、その献身的な奉仕の業と功績に敬意を表し、その名を冠に戴いた社会奉仕団体です。

2016 年 4 月の熊本地震でジェーンズ邸は全壊しましたが、復元整備に向けた取り組みを応援しています。

国際会長主題　"Friendship across the borders"国境なき友情／**Henry Grindheim（ノルウェー）**

アジア会長主題　"Respect Y's Movement "ワイズ運動を尊重しよう／**Tung Ming Hsiao（台湾）**

西日本区理事主題　"Healthy mind & healthy body make healthy club!"
2022 年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」／**大野 勉(神戸ポート)**

九州部部長主題　"Enhancement and activation of each clubs throw interesting various activities."
多様な活動で各クラブの充実と活性化を!～健康なクラブが九州の元気をつくる～／**小田哲也（福岡中央）**

クラブ会長主題　立野 泰博

時は来る！いまジェーンズ魂の種をまく！

A Y's centennial is coming soon. The sower sows the Janes' spirit. Mk4:14

７月キックオフ例会

日時：2017年7月11日（火）19:00～
会場：ホテルキャッスル
司会：伊瀬知真由美ワイズ

１	開会宣言・点鐘	立野会長
２	「いざたて」	全員
３	会長挨拶	立野会長
４	メネット会長挨拶	立野メネット会長
５	九州部長挨拶	小田九州部長
６	西日本区大会報告	山田・上村ワイズ
７	ゲスト・ビジター紹介	
８	ハッピーバースディ＆アニバーサリー	
９	食前感謝	立野ワイズ
	食事～諸報告～	
１０	会長所信表明	立野会長
１１	三役紹介・抱負発表	三役
１２	各委員長紹介・抱負発表	各委員長
１３	「なごりはつきねど」	全員
１４	閉会宣言・点鐘	立野会長

＜ハッピーバースディ＞

金澤知徳　１２日　時任かな子　１３日
志垣英海　２４日

＜ハッピーアニバーサリー＞

該当者なし

今月の聖句

立野 泰博

箴言　21 章 1 節
主の御手にあって王の心は水路のよう。主は御旨のままにその方向を定められる。

インドの笑い話に次のようなものがあります。
旅人がサトウキビを積んだ牛車のおじさんに道を尋ねました。
「ワシカ村まであとどれくらいありますか？」
「そうだな、3・40 分というところだな」
「そうですか。ところで、すみませんが、わたしもこの牛車に乗せてもらえませんか」
「いいとも。乗りなされ」
それから 20 分ほどして、旅人は尋ねました。
「ワシカ村まであとどれくらいありますか？」
「そうだな、1 時間くらいかな」
旅人は怒りました。さっきは、3・40 分といったではないかと。すると牛車のおじさんは言いました。
「旅の人よ。この牛車は反対の方に進んでいるのですぞ」
最初に進んでいる方向を確かめなかった旅人が悪いのです。私たちの人生でも同じことをしているかもしれません。神様が与えられる今期ジェーンズの方向はどちらでしょうか。
今夜「2017 年会長方針」が発表されます。

クラブ役員及び各委員長

会長	立野泰博	メネット会長	立野照美
副会長	伊瀬知真由美	地域奉仕・環境委員長	山田芳之
〃	甲斐美由紀	ＥＭＣ委員長	柏原芳則
〃	安武洋一郎	Ｙサ・ユース委員長	蠣原郁子
書記	橋本亮	ファンド委員長	時任幸四郎
〃	志垣英海	交流委員長	上村眞智子
会計	堀川和幸	ドライバー委員長	中山順博
〃	佐藤隆信	ウェルネス委員長	千代盛虎文
会計監査	由富章子	広報・ブリテン委員長	森博之
事務局	仲井裕司	ＳＯ委員長	中村勝子
〃	田中俊夫	連絡主事	大宅登貴子
直前会長	田中俊夫		

７月強化月間　Kick-off EMC-C

MC－新会員増強と意識高揚：楽しく出会いのある例会作りを通して会員候補を発掘し、メンバー相互が例会・事業などで親睦を図り、このような仲間を増やしたいという意識を高めましょう！

三科仁昭ＥＭＣ事業主任（京都東稜）

６月例会記録				ニコニコファンド	
在籍会員数	38 名	メネット	6名	６月例会	
例会出席	26 名	ゲスト	1名		
メイクアップ	3 名	ビジター	7名	累計	¥110,095
出席率	78%	コメット			

２０１７年～２０１８年度・会長方針

熊本ジェーンズワイズメンズクラブ
第３１代会長　立野 泰博

◇会長主題

時は来る！いまジェーンズ魂の種をまく！

A Y's centennial is coming soon.
The sower sows the Janes' spirit. Mk4:14

◇活動方針

1、ワイズ 100 年（2022 年）にむけて、次世代へのバトンタッチ。
2、上通 YMCA と共に歩み、寄り添い仕えるプロジェクトを。
3、「明るく、楽しく、心満たされる」ワイズ時間を共有する。
4、ユースと共に、ユースを育て、ジェーンズ魂の種をまく。
5、ワイズ 100 年に 100 人メンバーを目指す！
6、ジェーンズでの居場所を創造していく。

今期会長に就任しました立野です。まだ何も分からないうちに会長の任を引き受けました。わかってから受けるよりも、わからないうちに会長になった方が楽しいかなと思っています。

熊本ジェーンズって何だろうと考えてみました。まず「楽しい」「愉快」「明るい」「仲がいい」ではないかと思います。何か特別な事があるようで、ただ集まるだけで楽しい。そこに会話があり、何か生まれてくる。交流も好きだし、お酒も好きだし。お互いに壁もなく、すんなりと教会にも溶け込み、聖歌隊になったり、もちつきしたり、教会カフェで飲み会があったり。しかし真面目にきちんと話し合いがある。たまにいい加減であっても、そこは「よい加減」になっている。とにかくユニークなクラブだなと思います。しかも集まっておられる方がみな面白い。だから自分はワイズメンを続けてこられたのだと思います。

こんな楽しい熊本ジェーンズが成長していかないわけがない。この楽しさを伝えて行こう。この楽しさで奉仕していこう。この楽しさで仲間を増やしたいと思っています。そこで今期は大きな目標を掲げました。「ワイズ１００年にむけて、熊本ジェーンズクラブは１００人の会になる」です。友だち１００人できるかな？を掲げて進みます。

そのためには、今年からワイズ魂の種を蒔かねばなりません。次世代の方々にこれまでの業を継承していかねばなりません。この数年に熊本ジェーンズには若手が入会してくださいました。この若手の方々にまず「ジェーンズ魂を継承」していきます。今まで確約して下さった方々にオブザーバーになっていただき、まずは中心の所を継承していきます。

次に、例会をさらに楽しくする工夫を若手と共に考えていきます。第二例会って何？と思っている方々もあり、この会の充実も考えていきます。さらに上通ＹＭＣＡと共に歩み支えながら新しい何かを共に生み出していければとかんがえています。とくにユースの育成にかかわることができればいいです。ジェーンズ例会にユースの居場所ができるように工夫したいと考えています。

現代社会は居場所を求めている時代でもあります。ジェーンズにはあなたの居場所がきちんとあります。また仲間と一緒に居場所を見つけていきませんか。そんな呼びかけができればいいと思います。何ができるか、まだ全くわかりませんが、できることを楽しくやっていきます。来年の今頃は「会長ってめちゃ楽しかった」と大きな声で言える１年を歩みます。皆様のご協力、アイデアをたくさん頂ければ幸いです。まだまだ肩に力が入っているキックオフですが、徐々に本性を現しますので、くれぐれもよろしくお願いします。

理事通信

「すこやか さわやか 心はおだやか 出会った あなたの 笑顔に ありがとう」（第２１回西日本区大会テーマソングより）

６月 10 日・11 日に開催された第２０回西日本区大会において、引き継ぎを受けました西日本区第２１期理事大野勉（ベン）です。

「地震を乗り越え、未来につなぐワイズ魂」をテーマに、我々に感動を与えてくださった熊本大会の熱い想いを引き継ぎ、2017-2018 年度も「心は熱く、頭はクールに」ワイズダム発展のために邁進してまいります。１年間のご協力をよろしくお願いします。

2017-2018 年度 西日本区理事方針

西日本区理事　大野 勉（神戸ポート）

＜主題＞２０２２年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」

英訳：Healthy mind & healthy body make healthy club

＜副題＞「今あるクラブを充実させ、将来のクラブへ宝（財産）を伝承していこう！」

＜理事方針＞

○ワイズ 100 周年の 2022 年を見据え、「ワイズ」という宝物を明日の社会に伝承していく。
（ワイズ将来構想事業の推進）

○ＹＭＣＡと共に、若い心と若い世代をキャッチし、「明日のリーダーを今日育てる」。

○地域活動を地域の人々と共に行い、認知度を高め、ワイズ理解を広める。

○若い力を吹き込むことで、活性化を図る。

○ＩＢＣ、ＤＢＣのみならず、広く交流を図る。
（YMCA のスタッフ、リーダー、地域の人々等）

＜重点目標＞

1．心も体も「歩く・走る＝進む」ことを通して、健康を目指す。
2．地域・社会への貢献度を高める。
3．よりよき活動を通して、ワイズ活動の認知度を高める。
4．広い世代からメンバーを集める。

各事業別の方針・目標

【YMCA サービス・ユース事業】

○ＹＭＣＡとの協働において、ＹＭＣＡスタッフやユースリーダーへ、ワイズの認知度を高める。

○YY（Y）フォーラムの理解と推進を図り、積極的にサポートする。

○各部、各クラブのユース支援の継続について理解し、協力していく。

○Ｙサ・ユース献金の意義を広め、献金目標の達成を目指す。

【地域奉仕・環境事業】

○各クラブが独自で行なっている、地域奉仕・環境事業について、理解し、広く発信することで支援する。

○東日本大震災および熊本地震の復興支援を継続する。

○CS 資金、FF 献金、TOF 資金について理解を広め、CS 資金の有効活用をアピールする。

【EMC 事業】

○入会期毎（２～３年以内）で部内での同期会（仮称）を開催し、クラブを超えた交流を図る。

○各部と連携し、EMC 推進チームによるシンポジウム開催により EMC を推進する。

○入会動機、ドロップアウトの原因を調査し、共有する。

○例会充足率を導入し、クラブ活動の活性化を図る。

※例会充足率とは、メンバー数を分母に、メンバー/ゲスト/ビジター/メネット/コメット等々全ての例会参加者を分子として％で表す方法。

【国際・交流事業】

○IBC・DBC 未締結クラブに締結を働きかける。

○YEEP、STEP 事業を通じて、ユースの育成を支援し、将来のワイズの発展を図る。

○BF 制度について改めて情報提供し、理解と協力を得るよう図る。

○EF の目的についても情報提供し、理解と推進を図る。

【メネット事業】

○子どもをサポートしている地域団体を支援する。
（主に子どもの居場所づくり、子ども食堂など）

○西日本区メネット報の発行（年３回）

○各部にてメネットアワー開催

○区大会におけるメネットアワー開催

九州部部長　小田 哲也
（福岡中央）

＜部長主題＞
多様な活動で各クラブの充実と活性化を！～健康なクラブが九州の元気をつくる～

Enhancement and activation of each clubs throw interesting various activities. ― Healthy Clubs make Happy and Strong Kyushu Region! ―

＜活動方針＞

九州各クラブの「思い」を大切にし、その「思い」に向かってワクワク楽しみながら活動している各クラブの充実と活性化を図る。

各クラブだけでは実現が難しい課題に関して、クラブ同士の連携などを図り、その実現を可能にする。そして、より質の高い、より強固なクラブ運営ができるように支援する。

＜活動計画＞

① Ｙサ・ユース事業
② 地域奉仕・環境事業
③ EMC 事業
九州部３００名達成！
④ 国際・交流事業
⑤ メネット事業

西日本区大会 in Kumamoto

田中 俊夫　直前会長

西日本区大会は、心配されたトラブルもなく、大盛況の内に終了しました。ジェーンズは受付とクロークを担当しましたが、手慣れた様子で対応されていました。特にクロークについては、旅行社から渡された名簿に参加者のリストが漏れているという想定外のアクシデントがありましたが、時任ワイズ外の臨機応変の対応により事なきを得ました。

私は、「今月の聖句」の販売を担当しましたが、上村ワイズの強力な応援を得て、１２５冊を売り上げることが出来ました。感謝です。

前田 香代子

私は、佐藤典子理事期、熊本で区大会があった年の３月に入会しました。

何もわからずに市民会館の受付で居場所がなく、日航ホテルでおてもやんを踊り、メネコメシンガーズに度肝を抜かれたのを覚えています。

あれから数年経ち、岩本理事期の事務局員として、会議への参加、理事への英文メールの翻訳、各種国際からの文書の翻訳など、多忙な日々を送りました。これらは私のスキルアップに有り難い経験でした。

区大会に向けては、受付・登録、会場設営・運営、やることは山ほどあり、どれか一つの委員会では全体像がつかめないので、結局はほぼ全部の打ち合わせに出席してきました。

「船頭多くして…」の状況が続き、なかなか思う様に行きません。会議も回数を重ねるだけで、確実な決定があまりできず進まない日々が随分あったように思います。

みんなの熱い想がぶつかり合うことも多々ありましたし、投げ出したいと思う時もありましたが、震災で会場が変更、時間との勝負という最悪の条件の中でも、熊本でやり遂げようとする熱意に押されながら、最後まで役目を全うすることができました。

最後はちゃんと力を発揮するジェーンズクラブ、さすがの追い込みでした。とても良い経験をさせていただきました。実行委員の一員として日航ホテル会場の壁際に並んだ時は、安堵感、満足感、疲労感、焦燥感…いろんな感情が回っていました。　本当にお疲れ様でした。　ありがとうございました。

伊瀬知 真由美

６月 10 日(土)～11 日(日)にかけて、西日本大会が熊本で開催されました。

10 日はホテル日航での懇親会後に DBC 交流の一環で、『独歩』というお店で二次会を行いました。夜の 10 時からという遅い時間の開始だったにも関わらず、50 名近くの方にご参加頂き、沢山の方とのワイワイとお話をさせて頂きました。

田中会長と私が持ち込みしました熊本の銘酒も、皆さんのお口に合いホッとしましたね。

翌日は、小堀さんや時任さんにお店を手配頂き、塚田農場にてランチ会。

昼から飲む飲む！私も飲む飲む。

車の運転をしていただいた皆様、ありがとうございました。

その後は熊本城を散策したあと震災にて被災を受けた際、ワイズメンズが全面的にボランティア活動に取り組んだ『益城体育館』へ！

東京の江東クラブの方々を乗せて壊れた外壁やタイルを見て頂き、改めて震災の被害の大きさを肌で実感されたことと思います。

あっという間に飛行機の時間を迎え、空港で皆さんとの再会を誓いました。

皆様本当にお疲れ様でした。

◇交流を考える～DBC 交流を終えて～

交流委員長　上村 眞智子

６月 10 日、700 名を超す参加者が集い、菊池文化会館で開催された第 20 回西日本区大会終了後、バス 10 台を連ねて懇親会会場のある熊本市内のホテル日航へ大移動。

小堀ワイズと共ににわかガイドを仰せつかった私は５号車に乗車。菊池に関するクイズや沿線風景の紹介、同乗クラブの紹介などを行いながら、アッランダムで乗り合わせた東・西日本区ワイズメン達と共にした車中での楽しく、和気藹々の時間は、正に「交流」そのものの時間でした。

懇親会終了後、居酒屋へ場を移し、京都トゥービークラブ８名、東京江東クラブ９名、飛び入り参加の京都プリンスクラブ３名一緒の楽しい DBC 交流開始。50 名近い参加者で会場は熱気ムンムン。美味しいお酒と馬刺しに舌鼓を打ちながら、賑やかに交流の夜は更けて行きました。

翌日、区大会２日目。聖日礼拝、報告、表彰、理事引継ぎ式などのセレモニーも無事終了。さー、次は、DBC 交流も２日目。トゥービー、江東両クラブメンバーと一緒にお酒も有りの昼食を和気藹々の中で摂った後、傷付いた熊本城へ。その後、京都チーム車と東京チーム車に分乗し、江東クラブメンバーを乗せた３台は、倒壊した家屋が撤去された更地の目立つ熊本地震の震源地「益城町」へ。被災の傷跡を生々しく残す益城体育館を見てもらった後、空港へ。コーヒーやソフトクリームで一息着いた後、機上の人となって、無事、帰路に就かれました。

区大会での担当業務も多々あり、今回の交流は、「出来るしこ（出来るだけ）！」のもので良いのではと当初考えていたのですが、流石、おもてなし精神のジェーンズ！伊瀬知ワイズや時任ワイズ、塚田ワイズや小堀ワイズのお陰で、押し迫ってからの会場探しも無事クリアー！車の提供は、山田ワイズや甲斐ワイズ、橋本ワイズや柏原ワイズ。そしてそして、多くの参加ワイズの方々。皆さんの笑顔溢れるおもてなしで、初めてのトライアングル DBC 交流が実現出来、参加されたワイズメンから、多くの感謝の言葉を頂きました。近い将来、東日本区東京江東クラブとの DBC 締結に弾みが付いたのではと思っています。

８月は、トゥービークラブ創立２０周年記念例会。例会では東日本区沖縄クラブとの DBC 締結式が行われます。参加されるワイズメンと共に大いに喜び合いたいと思っています。

互いに交流を重ね、楽しい時間を共に出来ることはワイズの醍醐味！大会会場内で、バスの中で、懇親会会場で、初めて会話を交わしたその瞬間が DBC 交流への第一歩になるかも知れません。一葉に落ちた水滴がやがて小川となり大河となる様と似ています。

未だ交流未体験ゾーンの方々。交流の機会があったら是非、参加しましょう！ワイズの醍醐味を味合わないなんて「もったいない！」

最後に、皆さま、交流事業への参加、お疲れ様でした。そして、有難うございました。

メネット通信

メネット会長

立野 照美

この度、メネット会長を仰せつかりました立野照美です。

数年前に、主人に誘われて何もわからずにホテルキャッスルへ。お食事とお話しを聞きに行きました。何もわからないまま例会に出席するうちに、楽しくなり、すこ～しワイズメンズクラブの事が解りだしたころ、なんとメネット会長になるなんて。

本当にまだ何もわからない者ですが、皆様にご協力をいただいて、私にできることでメネット会長を務めさせて頂きたいと思っています。

どうぞよろしくお願いします。女性パワーをフルに発揮して、メネットからジェーンズを盛り上げてまいりましょう。１年を楽しみます。

《6月メネット行事報告》

6／10（土）西日本区大会（6月移動例会）
塚田　時任　金澤　立野　森
6／20（火）役員会　塚田　時任
6／24（土）第二例会引継式
塚田　時任　金澤　立野

《7月メネット行事予定》

7／11（火）19:00～7月キックオフ例会
7／25（火）19:00～役員会
7／29（土）19:00～第二例会

上通ＹＭＣＡ通信

連絡主事　大宅 登貴子

■国際ユースボランティア活動報告

◎定例ＭＴＧ（6/9）
- ゆかた祭「なにを売るか、どう売るか」のディスカッション
- 次回 6/17 ディベートの予告と事前調査の連絡
- ＹＭＣＡからの連絡（広島ピースセミナー・タイワークキャンプ募集、その他）

◎定例 MTG（6/17）
- ゆかた祭の準備、古着の検品
- チャリティ市場の連絡
- 7 月香港グループショッピングの件の連絡

◎役員会（6/30）
- ゆかた祭り打ち合わせ
- キリン財団からの助成金イベント『あそ未来キャンプ』の予定の確認
  →日程：8月21日（月）、12月26日（火）、3月26-27日（月・火）
- GCP の確認

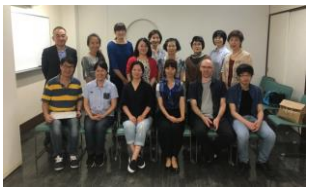
■上通日本語学校月間活動報告

◎ウェルカムパーティー6月3日（土）　学生３名参加

今年も上通日本語学校の４月入学の学生が上通ＹＭＣＡのウェルカムパーティーに参加しました。

英会話や中国語クラス日本人の学生さんとコミュニケーションしたり、ゲームをしました。このようなイベントを通し、国際交流ができました。

◎上通日本語学校４月期修了式　６月２３日（金）
参加者：上通日本語学校学生６名・講師４名・職員１名・ボランティア５名



上通日本語学校の最後の日に修了式を行われました。学生と先生のほかに、日本人ボランティアも来てくださいました。日本語で発表し、自分の国と日本との違いや観光地などについて紹介してくださいました。

日本人やほかの留学生の前で発表することで、勉強の成果を披露しただけではなく、励みにもなりました。もっと勉強したいという意欲が湧いてきました。

■上通 YMCA 活動報告

◎歌声広場 in English　6月9日35名・23日39名

上通 YMCA とグローバル教育事業部のコラボ企画として 6/9（金）・23（金）上通 YMCA 1F ロビーにて「英語で歌おう”歌声広場わいわい”　in English」を行った。上通ＹＭＣＡの地域支え合い運動３ヶ年計画にあがっているように、上通にもっと多くの方に足を運んで知っていただくこと、そして英語をはじめ、語学に関心を持っていただくことを目的として行った。

「若かりし頃を思いだしとても楽しかった」という声が多くみられ、益城や山都町といった遠隔地からの方もおられ、「震災のストレスがたくさんありましたが今日は心から楽しませていただきました。」というコメントもいただいた。

◎御船町南木倉仮設団地にてゴーヤ植え　６月１７日

6/17（土）どようびデイキャンプのこどもたち９名と、外国人講師２名、寒川さん、岩切さんと共に、御船町南木倉団地を訪問してきました。お天気にも恵まれ、沢山の住民の方にもご協力いただき、ゴーヤを植えることができた。今回、ゴーヤの苗は住民の方から提供いただき、土やネットにかかる費用は上通 YMCA の地域活動費より補助していただいた。

◎大邱ＹＭＣＡ職員来訪　６月２９日（木）

韓国大邱ＹＭＣＡ職員４名が研修で来訪し、上通ＹＭＣＡも訪問し、韓国語クラスの生徒さん５名と交流・懇親の時を持った。田中ワイズのご尽力で楽しい時間を過ごすことができ感謝である。

◎ゆかた祭バザー品提供　最後のお願い！

７月３０日（日）はゆかた祭。今年のバザーの収益は国際協力青少年育成募金、地域活動等に充てられる。バザー品の提供は７月２７日（木）午後１２時３０分まで受付。

ご挨拶

連絡主事　大宅 登貴子

７月より熊本ジェーンズワイズメンズクラブの連絡主事となりました大宅登貴子（おおやときこ）と申します。

１９８６年に熊本ＹＭＣＡに入職し、本部事務局、北部センター、けんぐんセンター、中央センター、本部事務局、ユースコーポレーション（ＹＭＣＡトラベル）、むさしＹＭＣＡにて勤務してまいりました。連絡主事は熊本むさしクラブでの経験がありますが、久々の担当で身が引き締まる思いです。

上通ＹＭＣＡを支えていただいている皆様と共に活動するのを楽しみにしております。ご指導の程どうぞよろしくお願いします。

６月 第２例会報告

書記：橋本 亮

日時：2017 年６月 24 日（土）18:00～21:30
場所：大江教会
出席者：伊瀬知メン・メネット、甲斐、柏原、桐原、小堀、佐藤、志垣、立野メン・メネット、前田、蠣原、田中、塚田メン・メネット、時任メン・メネット、仲井、堀川、森、安武、山田、金澤メン・メネット，橋本　計 25 名

＜連絡・報告＞

１　６月例会（西日本区大会）
　ジェーンズに与えられた役割をメンバー皆で協力してこなすことができ、大成功だったと思います。

２　ＤＢＣ交流
　２日間とも楽しい交流が出来ました。
　上村交流委員長、伊瀬知副会長、いろいろとお手配を頂き、ありがとうございました。

３　ＹＭＣＡ会員大会
　少し参加者が少なかったが、第１回としてはまずまずの出来であった。

＜行事確認＞

別紙レジメにて確認

＜協議・承認＞

１　７月例会　**承認**
　７月１１日午後７時　キャッスルにて、キックオフ例会となります。

２　８月例会　**承認**
　８月７日午後７時から、大江教会で大生ビール大会を行います。
　会長のご都合もあり、月曜日になっていますので、ご注意下さい。

３　２０１７年～２０１８年度の役員、会長方針、年間計画　**承認**
　原案を了承し、最終のものを７月キックオフ例会で発表予定

４　７月２日の九州部評議会への出席者への旅費補助は、実費の内金２０００円とする。　**承認**

５　決算と予算　　承認
　来月の議題とする。

６　「今月の聖句」　**承認**
　３００冊を販売用として、残りは大江教会、熊本ＹＭＣＡ外に寄贈する。

７　２４日の引継ぎ例会　**承認**
　会長の「１年を振り返って」は５分程度で済ませて、メネット会長、副会長外役員、各委員長に一言ずつご報告

８　比嘉ワイズ、岩尾ワイズが６月末付で退会　**承認**

７月 行事予定

７月１１日（火）ジェーンズ７月キックオフ例会
７月２５日（火）ジェーンズ役員会（上通ＹＭＣＡ）
７月２９日（土）ジェーンズ第２例会（上通ＹＭＣＡ）
７月　２日（日）九州部評議会（福岡ＹＭＣＡ）
７月　８日（土）西日本区役員慰労会（メルパルク）
７月３０日（日）上通ＹＭＣＡバザー（上通ＹＭＣＡ）
８月２６日（土）京都トゥービークラブ 20 周年記念例会（ＡＮＡクラウンプラザ京都）

他クラブ例会等案内

７月　３日（月）ひがしクラブ（熊本テルサ）
７月　５日（水）にしクラブ（ニュースカイホテル）
７月　６日（金）むさしクラブ（ホテル日航）
７月　６日（木）スピリットクラブ（東部ＹＭＣＡ）
７月１７日（月）八代クラブ（ホワイトパレス）
７月１８日（火）みなみクラブ（ホテル日航）
７月１９日（水）阿蘇クラブ（熊本テルサ）
７月２１日（金）宮崎クラブ（シェラトンオーシャン）
７月２１日（金）ヤングクラブ（中央ＹＭＣＡ）
７月２７日（木）熊本クラブ（ホテルキャッスル）
７月１２日（水）京都トゥービー第一例会
７月２６日（水）京都トゥービー第二例会

ワイズソング

いざたて

1．いざたて　心あつくし　手を挙げ　誓いあらたに
　われらの　モットー守る　ふさわしその名ワイズメン
　絶えせず　めあて望み　この身を　捧げ尽くさん
2．歌えば　心ひとつに　ともがき　ひろがり行きて
　遠きも　近きも皆　捧げて　立つやワイズメン
　栄と　誉れ豊か　まことは　胸にあふれん

なごりはつきねど

なごりはつきねど　集いは果てぬ
今日ひと日の幸　静かに思う
むーーーーーむーーーーー

ＹＭＣＡの歌

1．若人の　あつきいのりは　百年の歴史をつづる
　とこしえの　のぞみにもえて　さかえあり
　ＹＭＣＡ　われらまた　こぞりて起たん

2．開拓の　みむねかしこみ　福音のみ旗は進む
　地のはての　国々までも　ひかりあり
　ＹＭＣＡ　われらまた　勇みて行かん

3．民族の　へだてとりさり　手をつなぎ一つとなりぬ
　もろともに　心合わせて　みのりあり
　ＹＭＣＡ　われらまた　誓いて勝たん

６月引継ぎ例会

司会：金澤 知徳

いよいよ６月、引継ぎ例会に相応しく、ジェーンズの皆がこの一年間、例会場以外で最も集い楽しんだ場所、大江協会で開催されました。会に先立ってクラブ 30 周年事業で北米研修に派遣した守田愛沙さんの報告を聞き、念願の若いスタッフへの支援が叶った喜びも含めて、１年間を振り返って「楽しく」クラブ運営が全うできたことを田中会長が報告された。各委員長も１年間を振り返って報告し、引継ぎ式では立野次期会長が力強く宣言し、例会は最高の雰囲気で懇親会に移りました。

懇親会はいつもの様にメネットさん達の協力で準備万端、勢いよく「乾杯！」。それからは解説無要、当日はワールドキャンパスのメンバーの Whitney さんも飛び入り参加で酔っ払いのオジサンたち相手の英会話教室、他クラブのメンバーも一緒に、ここが教会の一室だろうかと目を疑うばかりの盛り上がりようで、いつもの夜は更けていきました。

この様に６月例会は田中会長への労いと感謝の気持ち一杯の和やかな例会でした。

田中会長の最後の開会点鐘、時任メネット会長もおつかれさまでした

ＹＭＣＡからの感謝状贈呈

立野次期会長の挨拶に続いて各委員長からも１年を振り返って一言、桐原連絡主事もおつかれさまでした

会長・副会長・メネット会長バッジの装着、バナーもしっかり引継がれました

田中会長も満面の笑みで乾杯、前田ワイズ還暦おめでとうございます、そして大江教会に感謝！

《編集後記》いよいよ立野会長期がスタート、「ワイズ100年に100人のメンバーを」と、力強い活動方針で進もうとしています。ブリテンもパワーアップしていきたいと思いますので、引き続き、皆さんからのご協力をお願いします。

／ブリテン委員会より